

等差数列 100, 97, 94, 91, \dots の第 n 項を a_n とする. また, 初項から第 n 項までの和を S_n とする.

- (1) a_n を n を用いて表せ.
- (2) S_n が最大となるときの n の値と, その n に対する S_n の値を求めよ.
- (3) S_n が負となるような最小の自然数 n を求めよ. また, その n に対する a_n の値を求めよ.

(23 公立小松大 1)

【答】

- (1) $a_n = 103 - 3n$
- (2) $n = 34$ のとき最大値 1717
- (3) $n = 68, a_{68} = -101$

【解答】

- (1) 等差数列 $\{a_n\}$ は 100, 97, 94, 91, \dots であり, 初項 100, 公差 -3 であるから, 一般項 a_n は

$$a_n = 100 - 3(n - 1) = \mathbf{103 - 3n} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

- (2) S_n が最大となるのは $a_n \geq 0$ となる a_n の総和である.

$$103 - 3n \geq 0 \quad \therefore n \leq \frac{103}{3} = 34 + \frac{1}{3}$$

n は自然数であり, $a_n \geq 0$ となるのは $n = 1, 2, \dots, 34$ のときである. よって, S_n が最大となる n の値は

$$\mathbf{n = 34} \quad \dots\dots(\text{答})$$

であり, この n に対する S_n の値は

$$S_{34} = \frac{34(a_1 + a_{34})}{2} = \frac{34(100 + 1)}{2} = \mathbf{1717} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.

- (3) $S_n = \frac{n\{100 + (103 - 3n)\}}{2} = \frac{n(203 - 3n)}{2}$

S_n が負となるような最小の自然数 n は $203 - 3n < 0$ より, $n > \frac{203}{3} = 67 + \frac{2}{3}$ であり, 求める n は

$$\mathbf{n = 68} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である. このときの a_n の値は

$$a_{68} = 103 - 3 \cdot 68 = 103 - 204 = \mathbf{-101} \quad \dots\dots(\text{答})$$

である.